

## 迷路もまた楽し。

今だに何年や、ときとも迷い道に突然入り込む時がある。どうなるし黒く暗く重い雲がじの中にや、ときと、楽しいはずの時間も楽しめなくなる時がある。何に迷うか？やはり、自分では客観的に見る事のできない、自分自身のことである。自分の過去の言動や、未来の不安など、一つの小さな事が、かけでドーンと大きな波がや、と来る。必ず、その波も終え、次にやってくるのは解、というのだが、その最中は、必死ともがいている。自分の存在意義だとか、人と比べて自分はじうだとか、人の態度で自分の勝手に受け取り方で、勝手に悲観的になたりだとか。

理由は山ほどあるのだが、それは突然にや、とくるのだ。でも、唯一の救いは、その事が解決しようがしまいが、いざらくすると忘れていて、また元気になるという事だ。

だから最近、困らぬ。だ、と、いった。と川原調な時だ、と必ずや、とくるし、答えはなくとも、とりあえず考える事によって、少しは前進していると思えるから、また小遣みを楽しめるまでにはぜひぜん至らぬが、とりあえずやり過ぎして、時を待つことにした。このところず、とつるんでトークとラヴという形で行動を共にさせて頂、という富田貴史氏が、いい事を言、ていた。落ち込んだり、憂うつになたりしている時は、自分一人ではなく、広々にして、宇宙意識、地球意識の中での悲しい出来事など、あとは、地球と他の天体の位置関係、季節や気温の変化、等、その全体の流れの一つとして自分にも現象が現れている。つまりは、全体意識のハニヤの波の中に、自分も居るといふ話を聞いた。(自分なりの解釈ですが...)

なので、ちよと落ちている時は、宇宙全体がそんな感じと思えば何も一人で孤獨に小悩んでいる訳ではないと思えば、少しは気も楽になる。また、宇宙の流れをキャッチできる肉体を持つ、という事に感謝する事もできる。

だ。本当にすさまじい時代に生まれ来たと思う。今ほど先の見えな  
い。何もしないまま不安のつきまとう時は今までなかったと思う。  
原発のこと。X子やクチャな政治のこと。パソコン、ケータイ、情報過多  
なこの時代。ますます難しい人間関係。この混乱の中の家族の  
在り方。自分や子供たちの体内にとり込む食べ物のこと。この世  
の中での自分の仕事、役割。解らないことだらけで気が違  
うようになる事もある。何もかも投げ出したくなる事もある。  
でも、いつもいつも不安がつきまとうわけでは無い。この渦中に  
居ながらも、やはり来た波は気付かないうちに去っていくのだ。  
だから、そこにとどまら無い。血の回りと同じく、とどまりの無い  
方が心も体も健康なのだ。執着しない。上手いかな。時は  
いいかな。でも、上手いかな。時こそ成長のチャンスなのだ。  
何事もない平穏が一番だが、生きている限りそれは無い。  
まじや自分の様に、邪念邪推の固まりは、痛い目にでも合わ  
ないと、気付くこともなく、迷惑もかけ売けてしまう。だから、この落ち  
込む事はそれが最大の力見強の場なのだ。感謝して迎え入  
るべきなのだ。なして、そんなにじかたければ苦勞も無いのだ。  
でも、困った時も、一人じゃなくて、遠くの植物や、目の前の聖やとも  
同じ意識の中に在ると思えた事は、自分にと、これは大きく、  
気持ちもキープするには、いい教文を頂いたなまと思えます。  
本当、最近、1111年といふ何も知らなかった自分に呆れま  
う。一つづつ、一歩づつ前進していると信じて、やるべき事をや  
っていくと思えます。

しかし、自分の好きな仕事をして、毎日、いろんな人と出会えて、幸福感  
の固まりの様なのに、何が不安なのか？よくよく考えみると、不安も  
不満もないはずなのに、やはり、自分に自身がなくなったり、こんなことを  
続けたいと一体何になるのだろうと思ったり、なまなま人に相談  
しようにもできない、悩みがやってくるのだ。不思議なものだ。

でも、脳天気な性格上、いつの間にか忘れている。

何か一つでもいいことあれば全部ふっ飛ばす。

それは、お客様からの言葉だったり、感謝の言葉を頂いたり、やはり、自分の仕事の意味を再確認出来た時に不安は一気に消え去る。やっぱり音楽が完結する。

調子がいい。悪いには、内臓の疲れが大きい関係しているからだ。やはり、一番大切なのは僕たちの体を作っている食べ物だ。お酒の席も雰囲気も大好きなのだが、お酒をいっばいのんだ次の日の体調も考えると、やはりビール一杯でいいかな、とやる。毎日継続している。2、3日前に飲み食いしたものが今日の自分になっ、と現れる。また、何年もの積み重ねで体調に変化が走ってくる。食事と精神の関係をも、と詳しく知っていた。かなり密接にもすれば肉体よりダイレクトに精神に影響するかも。

若い頃はいいのだが、最近では体が変化してきた。40代過ぎるとよく聞かされた話だが、何か変わったかという、若い時より反動が明らかになってきた。寝る前に冷たいものを飲んで寝たりすると、体が固くなったり、食べ過ぎるとできものができたり、と、無理がきかなくなってきた。体かや知力は、イメージ的には2年と比喩に劣化する洗脳があるが、全体的に、死ぬまで上昇できるらしい。だから、上手く体に向きあ、この仕事を少しでも長く続けたい。人間は、人に善ばれたいものだと思、この中で体調を整えていい音楽も提供したい。音楽が上手いかな、と、また不安の波がやってくるので、なるべく自分で整えた。年々、形を変えてゆく。それが成長なのかな？ しい、これもまたまた「イッパタ」。

3月中旬頃～4月後半までツアーに出ます。関西→山陰→九州→四国とウロウロしようかなと思、しています。またお会いしましょう!!

体を大切に!!